

河内長野市シルバー人材センター会報

自主・自立、共働・共助

せ・らぎ

題字 元相談役 (故) 足立由雄書
提供者 元会員 吉川 節

第48号

発行

公益社団法人
河内長野市シルバー人材センター
広報部会

〒586-0041

河内長野市大師町25番2号

TEL 0721-65-0256

FAX 0721-65-0288

Mail knsilver@guitar.ocn.ne.jp

http://www6.ocn.ne.jp/~knsilver/

謹賀新年



写真提供 明野征保会員 (緑ヶ丘中町)

本年もよろしく
お願い申し上げます



職員一同	監事 吉本光佑	監事 向井貞雄	常務理事 山本恵章 (事務局長)	理事 川岸泰	理事 森田康	理事 三村嘉	理事 北條京	理事 袴谷通	理事 野村トシ	理事 西野敬	理事 長野宏	理事 田中義	理事 白樫淳	理事 児山圭	理事 梶田忠	副理事長 赤野徳	副理事長 岡林幸	理事長 尾上四郎	水口知治 (順不同)
------	------------	------------	------------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------------	-------------	-------------	---------------

安全は 一声かける ゆとりから (全国統一スローガン)

新年のごあいさつ



理事長
水口 知治

新年明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかなお正月をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

今年こそ、シルバー人材センターにとってより良い年であることを願っているところであります。しかし、社会情勢を見ますと、昨年は東日本大震災、台風12号による水害、超円高、原発問題と日本経済に大きな影響を与えました。また、世界的には、欧州経済の信用問題、タイの洪水と日本にとって非常に厳しい状況が舞い込んできました。今年も依然として我が国の経済情勢は厳しい状況が予想されます。

河内長野市におきましても、昨年河内長野版事業仕分けが行われ、我々シルバー人材センター事業支援が事業仕分けの対象となりました。会員の方々が一生懸命仕事に精を出して、利用者の方々に感謝されているにもかかわらず、このような事態が発生したことは、まだまだシル

バー人材センター事業のPRが不足しているのではないかと懸念しているところではあります。以上いろいろと不安材料を続けて参りましたが、役員、会員が、心を合わせていろいろな難局に立ち向い、凜としたシルバー人材センターの姿を示していくべき年になりたいと思いますので、会員の方々の大いなるご協力をお願い申し上げます。

と歴史を活かした「奥河内」観光の推進など、それぞれの政策を加速させてまいりました。本年は、災害に強いまちをめざし、学校施設の耐震化の早期実現や、高齢者や身体の不自由な方の安全を守るため、災害時に地域が協働して助け合える支援制度を推し進めてまいります。

また、本市の昨年10月末の高齢化率は、24.9%と、市民の約4人に1人が、65歳以上の状況でございます。暮らしやすいまちづくりが急務となっております。

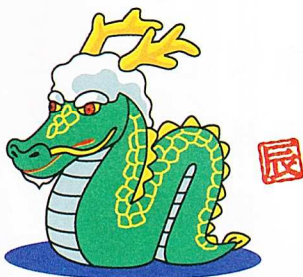
そのため、河内長野駅に続き、千代田駅と美加の台駅にエレベーターを設置し、バリアフリー環境の整備を進めてまいります。

この他にも、多くの皆様が楽しみながら歴史ロマンを感じていただける高野街道の古いまち並み再生など、本年も市民の目線で、一人でも多くの皆様と共に考え、「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」の実現に向けて、「さらに深く、そして前へ」と推し進めてまいります。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様にとって、幸多き一年となりますようお祈り申し上げますとともに、本年も、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、住み良いまちづくりにご貢献くださいますようお願い申し上げます。

さて、私は、教育・経済・環境・健康の「4つのK」のそれぞれの「K」の実現に向けて、昨年を全面展開の年と位置付け、市民大学「くろまる塾」の開校や、事業仕分けの実施、自然

皆様には、優れた知恵と技を地域社会に還元していただきますようご期待申し上げますとともに、皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



にこにこルーム

当シルバー人材センターの玄関ホールでは、元気な子どもたちの声が毎日聞こえるようになってきました。

平成16年3月30日に子育て支援事業施設『にこにこルーム』がオープンし、はや8年が経過しようとしています。

オープン当初は、定員が5名でしたが、満員でお断りするケースが増えてきたこともあり、定員を7名に増員しました。

一度に7名を預かるのは、とても大変ですが、少しでもたくさんの子どもやママたちに喜んでいただければとの思いでメンバー全員が力を合わせて



て頑張っています。少しずつ市内での認知度は広がってきていますが、まだまだ『にこにこルーム』の存在を知らない方はたくさんいらっしゃるようです。

もっと『にこにこルーム』を知ってほしい、利用してほしいという思いから、以前までのPR活動に加えて、今年度から親子無料体験保育を「春」「夏」「秋」「冬」

と年4回開催することにしました。

各担当会員が知恵を出し合い、趣向を凝らし、季節に合ったイベントを行うようにしています。参加したママからは、「楽しそうに遊ぶ我が子を見られて良かったです。」「とても楽しかったです。」等の嬉しい声が寄せられ、そのまま登録をされていくママも少なくありません。これからも趣向を凝らして親子で楽しめるイベントを開催していきたいと思えます。



地域の子育て応援マガジン「ceebee」と「おかあさんチョット」の2誌より取材を受け、『にこにこルーム』が紹介されました。幅広い方に見てもらい、『にこにこルーム』の存在を知ってもらうことで、利用者の拡大につながればと思います。

「おかあさんチョット」

赤米ある子ども達のために...

「にこにこルーム」

親子無料体験☆
10月6・7日
秋のイベント(運動会)を予定しています。
～にこにこルームで～
一緒に遊びましょう！

0930-9966-7079

市内長野市 公益法人 市内高齢者シルバー人材センター

にこにこルーム

保育から一時預かりまで幅広いサービスを提供するにこにこルーム。子育てママの悩みを解決し、子どもたちの成長をサポートします。ママも子どもも笑顔になれる場所です。

保育から一時預かりまで幅広いサービスを提供するにこにこルーム。子育てママの悩みを解決し、子どもたちの成長をサポートします。ママも子どもも笑顔になれる場所です。

「ceebee」

現在は、核家族化が進み、子育て中のママたちが孤立してしまいがちです。上手いかないうちが子育てを相談することもできず、ストレスを溜めてしまっているママがたくさんおり、それが虐待などに進展し、子どもの健全な育成に影響する場合もあります。『にこにこルーム』では、ママにゆとりの時間を提供することや、センター会員がおばあちゃんの目線でママや子どもと接することで、ママを助け、子どもを守り、地域の子どもたちが豊かに育つ手助けができればと考えています。

そのためにこれからもメンバーが一丸となつてこの事業に取り組み、発展させていきたいと願っています。

私の生きがい仕事です あるシルバー世代の希望

定年後何することもなく、家でぶらぶらして
いました。毎日、何の変化も無くのんびら
りと過ごしていたら、認知症になるか、高齢者
にありがちな病気になって、いずれ死んでしま
うかもしれないという不安に襲われました。

そこで、やっぱり何か仕事をして社会に役立
つことをしてみたいと、ハローワークに出かけ
ました。ところが年齢制限があつて、大体の求
人は35歳までとあります。せっかく、仕事を見
つけようと出かけたのに、がつくりして家に帰
りました。そうか、もうこんな年寄りには仕事
がないのかと落胆していました。

ところが、友達が、わが街のシルバー人材セ
ンターに登録しないかというのです。これがキ
ツカケで仕事をさせてもらえるようになりまし
た。世間から老人扱いをされて、あまりいい気
分になれなかったのに、一人前の扱いを受けた
のです。

あれこれと仕事をさせてもらいうちに、仕事
が楽しくなります。チラシの配達、お庭の水遣
り、学校の児童の安全管理、迷惑駐車へのキャ
ンペーン、違法広告の撤去、道路側面の草刈り
などなど、どれも初めての仕事でしたが、一心
にやっていると、みんな楽しい仕事になってい
きました。楽しく仕事ができたという達成感が

持て、大袈裟に言えば生きがいを感じるこ
ととなりました。

それ以外にも、予想外の付録も付いてきまし
た。仕事を一緒にする人と仲良しになれました
し、仕事をさせてくれた発注者の方々にも感謝
されたりしました。

仕事の報酬として、月単位で配分金を頂戴す
るのですが、可愛い孫へのプレゼントやお年玉
などに充当できたりすると、いいお爺ちゃんを
演出できることに繋がりました。

さらに、特筆すべきは、身体を動かして仕事
をする和健康増進にも繋がりが、医療費の節減に
もなるわけで、間接的には、医療費負担の社会
負担分（河内長野市、日本国）を減らせたので
はないかとも思えます。医療費だけでなくて、
介護費用の低減にも間接的に役立ったように思
えます。年を取っても健康であれば、医療費、
介護費が不必要になるという貢献度は「役立つ
シルバーへのチェンジ」かもしれません。

世に「生涯学習」という言葉がありますが、
私には、「生涯就業」です。社会のお荷物では
なく、「役に立つシルバー」、「社会に貢献する
シルバー」になりたいのです。

私たちはまだまだ若いし、元気です。仕事へ
の熱意と取り組む姿勢は、若者並みとの自負、
自信があります。

おそらく、私たちの仲間みんなの願いかなあ
とも思うのは、日本の景気が良くなって、社会
の仕事が増えて、私たちにも仕事をさせてもら
えるように変わって欲しいとも思います。アメ

リカ大統領の言いましたように、そんな社会に
チェンジしてもらいたいし、Yes We Canのわ
が河内長野になって欲しいと思っています。



学校安全管理員



公園除草作業

安全就業ニュース

今年度の事故報告

平成23年4月から11月末までの事故発生状況は、傷害事故3件、賠償事故6件の合計9件で、昨年同期と比較して傷害事故1件・賠償事故1件、共に増加となっています。

事故の内容で見ますと、屋内清掃中のはさまれによる傷害事故が1件、除草作業下見時の傷害事故が1件、植木剪定中の虫刺されによる傷害事故が1件、除草作業中の刈払機による賠償事故が6件発生しています。

6月～7月に事故が多発し、安全対策委員会より「事故多発警報」を発令しておりますが、事故の件数は、昨年より2件増加となっております。

就業に際しては、安全に対する工夫をし、より一層安全就業に努めてください。



刈払機による石ハネ事故

事故が起こった場合の流れ

傷害・賠償事故発生

速やかに、センターに報告。

(救急等が必要であれば、ただちに要請)

傷害の場合、**各自の健康保険**で治療して下さい。

賠償の場合、センター職員と一緒に折衝して下さい。

その後、センターが、傷害・賠償事故に応じた対応をします。

健康管理について

安全な入浴法

心臓血管系に負担のかからない入浴方法

- ①入浴前後にコップ一杯の水分補給
 - ②冬期間は脱衣室、浴室をよく温めておく
 - ③風呂の温度は38度から40度
 - ④入浴時間は5分から7分程度
 - ⑤半身浴が心臓に負担がかからない
 - ⑥浴槽から急に立ち上がるのはさける
- 以上を守って快適で安全な入浴を楽しみましょう。

(ツバキ薬局『ツバキだより』より引用)

安全就業標語の募集について

平成24年度の安全就業標語を募集しています。
標語の提出は、センター所定の用紙で応募してください。

【締め切りは2月末日です】

事務局だより

『会員就業に関する基準』の改正
4月から運用されます

当センターでは、会員に適正かつ公平な就業機会を提供するための会員就業規約及び会員就業に関する基準を定めています。大阪労働局及び大阪府から、最長就業期間の短縮、月の就業限度日数・時間の短縮を求めるよう指導があり、これを受け、会員就業に関する基準の一部を改正し、平成24年4月から運用されることになりました。

改正内容は、同一会員が同一職種で同一場所において継続就業する場合の最長就業期間を「5年」から「3年」に、また「1日当たり8時間以内」を「1週当たり20時間」に、「1月当たり13日以内」を「1月当たり80時間程度」に改正するものです。

なお、運用前から就業している会員には、別表のとおり移行期間を設けます。

昨今の景気低迷などでセンターの受注が減少し、会員就業率も伸び悩んでいる中で、多くの会員に就業機会を確保し、提供するものです。会員には、センターの基本理念「共働・共助」の主旨をご理解いただき一層のご協力をお願いいたします。

就業開始日と最終就業期限

区分	就業開始日	最終就業期限
①	平成20年3月末日以前に就業を開始したものの	平成25年3月末日
②	平成21年3月末日以前に就業を開始したものの	平成25年9月末日
③	平成22年3月末日以前に就業を開始したものの	平成26年3月末日
④	平成23年3月末日以前に就業を開始したものの	平成26年9月末日
⑤	平成24年3月末日以前に就業を開始したものの	平成27年3月末日
⑥	平成24年4月1日以後に就業を開始したものの	就業開始した日から3年後の月末まで

河内長野版事業仕分け
評価結果について

昨年8月6日に市立市民交流センターにおいて、河内長野市が実施している700事業の中から10事業が選考され、シルバー人材センター支援事業も仕分けの対象となり、河内長野版事業仕分けが行われました。

仕分けは、2班に分かれ、1班が9人の仕分け人で、1事業概ね50分の配分で、市職員による事業概要説明、意見交換を行い、各仕分け人が廃止、民営化、実施主体の見直し、要改善、現行どおりの5分類の中から評価し、コーディネートがまとめ、評価結果を発表するという方法で実施されました。

評価の結果は、要改善でした。

河内長野市は、この事業仕分けの結果が、最終判断ではなく、仕分けの結果を参考にして、担当課等において必要に応じて検討し、施策や次年度以降の予算編成に反映するものです。

仕分け人の中には、シルバー人材センター事業について、営利を目的としない公益法人の位置付けで事業を行っていることを理解されていないようで、あたかも民間企業やボランティア団体であるかのように思っていた人もおられました。

当センターとして、シルバー人材センター事業のより一層のPRに努めて参ります。

年会費納付のお願い

平成22・23年度の年会費を納付してください。会費未納の会員の方は、事務局または振込により、会費の納付をお願いします。会費は、センターの活動に必要な経費に充てるため、4月1日から翌年3月31日までの間に会員であれば、納めていただくことになっていきます。

従いまして、年度の途中において、何らかの事由により退会されても、その年度の会費はお支払いいただくこととなります。

このことをご理解いただき、会員を継続されるか退会されるかについて、同封の継続意思確認書により確認させていただきますので、3月31日までに必ずご提出をお願いします。

年会費の改正のお知らせ

平成24年度からの年会費は、昨年の総会で議決されましたように「年額2千円」となります。

【改正理由】

会員の一人当たりの年間経費は、会員傷害保険料、賠償責任保険料、総会議案書等作成費用、通信費用等で3千円以上を支出しており、年会費はこれらの経費の一部に充当しています。現在の年会費千円は平成10年度から据え置かれており、事務費の減少及び補助金の削減もあり、財政基盤の充実と強化を図るため、平成24年度から年会費の引き上げを行うものです。

会員のための確定申告

無料相談（予約制）

確定申告無料相談を、左記の日程のとおり行います。

なお、相談は予約制です。事前に相談時間を事務局に予約してください。

▽相談日時 平成24年2月3日（金）

午前10時～午後4時

▽場所 シルバー人材センター

▽相談時間 20分程度

□必要書類

配分金支払証明書、源泉徴収票、年金受給書、健康保険料、生命保険料・地震（損害）保険料のわかる書類。

扶養親族について、パート、アルバイト収入のある方は、収入金額と生年月日の確認できるもの。

☆相談内容により、予約時間が多少前後する場合がありますので、ご了承ください。

配分金の確定申告を

所得税の申告時期が近づいてきました。

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上『雑所得』として取り扱われ、所得の確定申告が必要です。

平成23年中に当センターで就業した方には、年間の配分金額を証明する「配分金支払証明書」

も送付しますので、必ず確定申告を行ってください。

詳しくは、富田林税務署もしくは、確定申告会場でご相談ください。

河川一斉清掃奉仕活動について

今年も恒例の河川一斉清掃が3月4日（第1日曜日）に予定されています。当センターも、アドプトリバー活動の一環として、同日に河川敷清掃を実施します。例年、多数の会員の方に参加していただいています。

今年も例年以上の参加をお待ちしています。

○集合時間 午前8時45分

（作業開始 午前9時）

○集合場所 シルバー人材センター

作業確認書は、翌月3日までに事務局まで提出してください

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成23年7月～12月（敬称略）

長野町 向井 勲

菊水町 新 幸男

わが町のええところ

雨乞い地蔵尊

くありがたや岩湧寺の長寿水く

昔、十躰のお地藏様を祀り十町地蔵として信仰したそう。或る年、紀州や河内地方が大旱魃に見舞われ、困った村人が山に登り雨乞いをしたところ、天狗が現れ錫杖で一突きしたら、こんこんと水が湧き出し人々を救ってくれたそう。それが現在の長寿水です。最近、参道を清掃中に一躰の地藏尊が発見され、感謝と祈願をこめて雨乞い地藏として安置されています。(現地看板より抜粋)



雨乞い地蔵尊

「新日本百名山」の一つである岩湧山の中腹辺りに岩湧寺があり、その参道の傍らに「雨乞い地藏尊」があります。今も、天狗が錫杖で一突きした水が湧き出ていますが、もしかしたら、その錫杖とわが町の特産品の楊枝とは何らかの関係があるのかな？岩湧山のごくに残りのお地藏様が眠っているかもしれません。お地藏様を探しながらの山登りはいかがでしょう。

興禅寺

く十二童子像く



十二童子像

十二支の生れ年による子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の稚児像で幼い子ども達が健やかに育つ様に願い見守って下さる童子像たちです。



十二童子像(辰)

く姿見の井戸く



姿見の井戸

昔、三日市が宿場町として栄えていた頃に、その地で働く人々がお参りをする際、髪を梳き口を濯ぎ手を洗い水鏡に身体を写し、心身を清めてから参詣したと言われています。現在の井戸は、場所を移され復元されたものだそうです。今では安全を配慮し蓋がされているので、残念ながら、中をのぞき見ることはできません。

くあなたのお話をきいてくれるお地藏様く



聴聞地蔵尊

興禅寺の中段に「聴聞地藏尊」というお地藏様がおります。日頃の悩みや愚痴を聴いてくださるそうです。あなたも、聴聞地藏尊に語りかけ、懺悔してみませんか。心に安らぎがおとずれるかもしれません。小さなお地藏様達も一生懸命、あなたのお話を耳を傾けてくれるんですよ。



聴聞地蔵尊の後ろの小さなお地藏様達



個性豊かな羅漢像 (誰かに似ていると思いませんか)

このコーナーでは、河内長野市内のあなたが知っている「ええところ」を募集しています。お勧めの場所や物、食べ物、俳句や川柳、写真など、「これはええでー!」と思うことをご紹介して頂けないでしょうか。応募は電話でも窓口でも受け付けております。